



神奈川県

商工労働部雇用労政課

神奈川県  
働く環境に関する従業員調査結果報告書

---

平成21年10月調査

## はじめに

労働者が仕事にやりがいや充実感を感じ、その能力を十分に発揮するためには、安心して働き続けることができる就業環境を整備していくことが重要です。

平成 19 年 12 月、「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章」が策定され、国民一人ひとりが仕事上の責任を果たすとともに、人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会を目指し、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた社会全体での取組が本格化しています。

これまで県では、事業所を対象とした調査を実施してきましたが、働きやすい職場環境づくりに向け、今後の課題を把握するため、「働く環境に関する事業所調査」と併せて、従業員を対象にした調査を行いました。

職場におけるワーク・ライフ・バランスの取組を進める上での参考資料として、広く事業主や従業員、県民の皆様にも御活用いただければ幸いです。

最後に、調査の実施にあたり、お忙しい中御協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

平成 22 年 3 月

神奈川県商工労働部雇用労政課長

## 目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査方法	1
3	調査委託機関	1
4	回収結果	2
5	主な用語の説明	2
6	調査結果利用上の注意点	2
7	対象労働者の属性	2
II	調査結果	6
1	職場における人材活用の状況について	6
(1)	職場での人材活用の状況	6
(2)	女性が職場で活躍するために必要なこと	7
2	育児・介護休業制度等について	8
(1)	育児・介護休業制度の認知度	8
(2)	育児休業の取得経験	9
(3)	育児休業取得時に課題と感じたこと	10
(4)	育児休業の再取得の希望	11
(5)	育児休業の利用意向	11
(6)	育児休業制度を利用できない理由	12
(7)	介護休業の取得経験	13
(8)	介護休業の利用意向	14
(9)	介護休業制度を利用できない理由	15
3	職場の環境について	16
(1)	年次有給休暇の取得しやすさ	16
(2)	セクシャル・ハラスメント対策の満足度	17
(3)	メンタルヘルス対策の満足度	18
4	ワーク・ライフ・バランスの状況について	19
(1)	ワーク・ライフ・バランスの認知度	19
(2)	ワーク・ライフ・バランスの現状	20
(3)	希望するバランスよりも仕事の比重が高い理由等	21
(4)	ワーク・ライフ・バランス支援策の利用意向	22
(5)	ワーク・ライフ・バランス実現のために有効な取組	23
	付属統計表	24
	(参考)調査票様式	48